

ちいさな善意、映画を通じて考える

「難民を知る 2018～ちいさな善意がつむぐ希望の光～」を開催

JICA 北海道では、道民の皆様により一層国際協力を身近に感じていただくため、数多くのイベントを計画しています。

「世界難民の日」特別イベントとして、6月16日（土）に国連 UNHCR 協会およびさっぽろ健康スポーツ財団との共催で「難民を知る 2018～ちいさな善意がつむぐ希望の光～」を開催します。約1200万人もの人が支援を必要としている『シリアからの難民』と、私たち一人一人が関わらなくてはならない『持続可能な開発目標（SDGs：エス・ディー・ジーズ）』の2つをテーマとして、映画上映とトークショーを行います。

第一部では「希望のかなた」を上映。シリア難民の青年を主人公とした、アキ・カウリスマキ監督による最新作です。希望をもって避難したフィンランドでは厳しい現実が待っていた…しかし、そのなかでもちいさな善意が集まり青年を支えていく。『みんなで、救う』をテーマとした、笑いと優しさにあふれた作品です。

第二部では、青年海外協力隊としてシリア・ヨルダンに派遣されていた帰国隊員2名と、シリア女性支援プロジェクト「イブラ・ワ・ハイト」のフェアトレード製品を札幌で販売する玉置氏を招き、難民支援とSDGsから「私たちにできるちいさな善意」について考えていきます。

その他、会場前では難民キャンプの様子を体験できる展示などが設置されます。多くの方に関心を持っていただけるよう、イベントの事前告知や当日の取材をぜひご検討ください。

日程：2018年6月16日（土） 13：30～17：00（13：00開場）

場所：リフレサッポロ ライラックホール 入場無料（札幌市白石区本通16丁目南4-26）

【当日プログラム】

13:35-15:15 第一部 映画「希望のかなた」上映会

15:30-16:30 第二部 トークショー「難民支援とSDGs」



（登壇者の一人 青年海外協力隊経験者 斉藤 育氏）

主催：JICA 北海道、特定非営利活動法人 国連 UNHCR 協会
 （一財）さっぽろ健康スポーツ財団

後援：北海道、札幌市、札幌国際プラザ、北海道新聞社、RCE 北海道道央圏協議会

【本件に関する問い合わせ先】

JICA 北海道 市民参加協力課 野々垣

TEL 011-866-8421 e-mail: Nonogaki.Masami@jica.go.jp